

1. 事業の位置付け

事務事業名	桃浜町庭球場改修事業		
事業担当	社会教育部 スポーツ課		
予算科目	01-100602-010000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	01	1 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	平成19年度～平成20年度
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/>		
目的・目標		事業の概要	
施設環境の整備を行うことにより、市民が安心してテニスを楽しんでいます。		安心・安全にテニスを楽しめる環境を整備するため、老朽化している人工芝を全面張替えします。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	改修工事打合せ回数						単位	回
	説明・算定式	関係団体及び関係各課との打合せ回数							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			3	5	-			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	改修工事進捗率						単位	%
	説明・算定式	H19：検討5% H20：改修工事95%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			5	100	-			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
平成20年度の改修工事に向け、関係各課及び関係団体と協議して工事時期や期間などを調整し、予定どおり平成20年度に着工できるよう準備した。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	市民スポーツの普及振興のため、老朽化した施設の整備は必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	市民が安心して安全にテニスを楽しむことができるようになり有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	人工芝に整備して11年が経過し、老朽化している施設の改修であり妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	県補助金などを利用することにより、効率化を図る。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 管理棟及び付帯設備等も老朽化しているため、計画的な修繕が必要である。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				再整備の検討、調整	工事	—		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	51,000	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	19,000	0	0	0
事業費 (A)		0	0	0	70,000	0	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.65	0.65	0.00	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	5,798	5,798	0	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	5,798	75,798	0	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input checked="" type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 平成20年度で改修工事終了となる。	
平成21年度取組方針	
課長コメント	平成20年度で改修工事完了。今後とも適正な維持管理を行っていく。